



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 コニシ株式会社

コード番号 4956

URL <http://www.bond.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 横田 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 管理本部本部長

(氏名) 有澤 彰三 (TEL) 06-6228-2877

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,416	△6.3	1,067	△9.2	1,112	△9.5	661	△14.8
2020年3月期第1四半期	31,398	3.0	1,175	4.4	1,228	1.0	776	8.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,005百万円 (68.7%) 2020年3月期第1四半期 595百万円 (△15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.26	-
2020年3月期第1四半期	21.42	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	102,686	63,469	58.6
2020年3月期	106,113	63,360	56.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 60,139百万円 2020年3月期 60,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	13.00	-	23.00	36.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	18.00	-	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 13円00銭 創業150周年記念配当 10円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	66,200	1.5	3,070	0.3	3,130	0.2	1,980	0.6	54.61
通期	139,000	2.8	7,180	0.9	7,260	0.2	4,620	0.7	127.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	40,707,440株	2020年3月期	40,707,440株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,482,626株	2020年3月期	4,482,594株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	36,224,830株	2020年3月期1Q	36,249,546株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、第1四半期決算短信(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う国内外における経済活動停滞の影響により、きわめて厳しい状況ではありましたが、個人消費については、緊急事態宣言の解除に伴い、持ち直しの動きがみられるようになってきました。

当社グループの関連業界では、住宅業界においては、新設住宅着工戸数が弱含みで推移しております。土木建設業界においては、都市部の再開発や建築物の補修・改修工事の需要および道路、鉄道などのインフラ整備並びに維持修繕の需要は堅調に推移しております。自動車業界においては、世界的な需要減少による生産調整により、電子部品等の需要は大幅に減少しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高294億16百万円(前年同四半期比6.3%減)、営業利益10億67百万円(前年同四半期比9.2%減)、経常利益11億12百万円(前年同四半期比9.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益6億61百万円(前年同四半期比14.8%減)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

① ボンド

一般家庭用分野においては、コンビニエンスストア向けの売上は減少しましたが、ホームセンター向けの売上は増加しました。

住関連分野においては、補修用シーリング材の売上は増加しましたが、新型コロナウイルスの影響により新設住宅着工戸数が減少し、内装工事用接着剤の売上は減少しました。

産業資材分野においては、紙関連用途向けの水性接着剤や自動車・電子部品等に使用される弾性接着剤など、全体的に低調に推移し売上は減少しました。

以上の結果、売上高は108億2百万円(前年同四半期比9.7%減)、営業利益は6億85百万円(前年同四半期比20.8%減)となりました。

② 土木建設

建築分野においては、新型コロナウイルスの影響により各工事が中断したため、建築補修用や外壁はく落防止工法に使用する材料、建築用シーリング材の売上は減少しました。

土木分野においては、表面保護・はく落防止工法、連続繊維シート補強工法が好調に推移し、売上は増加しました。

土木建設工事業においては、公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事が堅調に推移し、売上は増加しました。

以上の結果、売上高は65億92百万円(前年同四半期比11.0%増)、営業利益は2億52百万円(前年同四半期比104.0%増)となりました。

③ 化成品

化学工業分野においては、樹脂原料の販売が低調だったものの、エタノール関連商材の売上が大きく増加しました。

自動車分野においては、新型コロナウイルスの影響による自動車の世界的な需要減少で、車載電子部品に使用される商材が低調に推移し、売上は大きく減少しました。また、電子電機分野、塗料分野においても、売上は減少しました。

丸安産業㈱は、前期まで低調に推移していたコンデンサ用商材が持ち直してきたことや、健康食品用原料が好調に推移したことにより売上は増加しました。

以上の結果、売上高は119億58百万円(前年同四半期比10.9%減)、営業利益は80百万円(前年同四半期比39.5%減)となりました。

④ その他

その他は不動産賃貸業となります。売上高は62百万円(前年同四半期比5.6%減)、営業利益は47百万円(前年同四半期比24.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ34億27百万円減少し、1,026億86百万円となりました。

① 資産

流動資産は、商品及び製品が5億10百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が50億65百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ40億77百万円減の694億27百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が4億57百万円、有形固定資産が4億15百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ6億49百万円増の332億59百万円となりました。

② 負債

流動負債は、支払手形及び買掛金が19億33百万円、未払法人税等が10億47百万円、賞与引当金が4億91百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ37億34百万円減の341億11百万円となりました。固定負債は、その他が2億20百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億97百万円増の51億5百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、利益剰余金が1億71百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が2億75百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億9百万円増の634億69百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2020年4月30日発表時の業績予想から変更はありません。今後、新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、業績予想修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,027	23,329
受取手形及び売掛金	37,140	32,075
電子記録債権	3,862	3,777
有価証券	295	—
商品及び製品	6,502	7,012
仕掛品	205	269
原材料及び貯蔵品	1,054	1,167
未成工事支出金	343	654
その他	1,114	1,182
貸倒引当金	△43	△42
流動資産合計	73,504	69,427
固定資産		
有形固定資産	23,365	23,781
無形固定資産	1,050	968
投資その他の資産		
投資有価証券	5,929	6,387
その他	2,281	2,140
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	8,193	8,509
固定資産合計	32,609	33,259
資産合計	106,113	102,686

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,195	26,262
電子記録債務	3,733	3,527
短期借入金	95	110
1年内返済予定の長期借入金	216	38
未払法人税等	1,251	204
賞与引当金	1,079	587
役員賞与引当金	106	28
その他	3,165	3,352
流動負債合計	37,845	34,111
固定負債		
長期借入金	244	220
退職給付に係る負債	1,225	1,226
その他	3,438	3,658
固定負債合計	4,907	5,105
負債合計	42,753	39,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,603	4,603
資本剰余金	4,513	4,513
利益剰余金	54,184	54,012
自己株式	△4,599	△4,599
株主資本合計	58,701	58,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,392	1,668
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	16	△42
退職給付に係る調整累計額	△38	△15
その他の包括利益累計額合計	1,369	1,610
非支配株主持分	3,289	3,330
純資産合計	63,360	63,469
負債純資産合計	106,113	102,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	31,398	29,416
売上原価	26,184	24,497
売上総利益	5,213	4,918
販売費及び一般管理費	4,038	3,851
営業利益	1,175	1,067
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	90	90
持分法による投資利益	1	—
その他	46	42
営業外収益合計	141	136
営業外費用		
支払利息	3	3
売上割引	49	50
為替差損	18	5
持分法による投資損失	—	15
その他	16	17
営業外費用合計	88	91
経常利益	1,228	1,112
特別利益		
固定資産売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産処分損	0	12
投資有価証券評価損	0	11
特別損失合計	1	23
税金等調整前四半期純利益	1,227	1,091
法人税、住民税及び事業税	198	167
法人税等調整額	212	216
法人税等合計	411	383
四半期純利益	816	708
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	46
親会社株主に帰属する四半期純利益	776	661

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	816	708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260	334
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	48	△57
退職給付に係る調整額	△2	23
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△3
その他の包括利益合計	△220	297
四半期包括利益	595	1,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593	901
非支配株主に係る四半期包括利益	2	103

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ボンド	土木建設	化成品	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	11,964	5,940	13,426	31,331	66	31,398	—	31,398
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	189	67	22	279	21	300	△300	—
計	12,154	6,008	13,448	31,611	87	31,698	△300	31,398
セグメント利益	865	123	133	1,122	62	1,185	△10	1,175

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ボンド	土木建設	化成品	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	10,802	6,592	11,958	29,353	62	29,416	—	29,416
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	158	22	30	211	21	232	△232	—
計	10,961	6,614	11,989	29,564	84	29,648	△232	29,416
セグメント利益	685	252	80	1,018	47	1,066	1	1,067

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。